



2022年7月12日

各 位

会 社 名 E・Jホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 小谷 裕司
(コード番号 2153 東証プライム)
問合せ先 取締役管理本部長 浜野 正則
(TEL. 086-252-7520)

2022年5月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2021年7月13日に公表しました、2022年5月期（2021年6月1日～2022年5月31日）の通期業績予想と、本日公表の実績値について差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年5月期連結業績予想と実績値との差異（2021年6月1日～2022年5月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当り 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	35,000	3,900	4,100	2,800	175.87
実 績 値 (B)	36,668	4,491	4,706	3,121	197.46
増 減 額 (B-A)	1,668	591	606	321	
増 減 率 (%)	4.7	15.1	14.7	11.4	
(参考)前期連結実績 (2021年5月期)	34,334	3,857	4,054	2,784	187.47

2. 差異の生じた理由

前連結会計年度に比べて期首繰越受注残高が29億97百万円増加したことから、業務消化を優先とした業務対応により、前連結会計年度と比べて生産高が10億57百万円増加し、売上高は366億68百万円と当初予想を16億68百万円上回りました。利益面につきましては、継続した業務プロセス改革等による生産効率の向上等により、営業利益44億91百万円、経常利益47億6百万円、当期純利益31億21百万円となり、第5次中期経営計画最終年度の当期純利益数値目標を初年度で達成しました。

なお、当連結会計年度の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用した影響から、当連結会計年度の売上高は3億37百万円、売上原価は2億77百万円それぞれ増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前純利益はそれぞれ60百万円増加しております。

※詳細につきましては、本日公表の「2022年5月期 決算短信」を参照ください。

以上